

障害者に優先接種

名古屋市 64歳以下ワクチン

名古屋市は二十七日、七月に始める六十四歳以下の市民向け新型コロナウイルスワクチン接種で、障害がある人に対し接種クーポン券を優先的に早く送ることを決めた。障害者は、基礎疾患を持ち重症化リスクがある人が少なくないことが可能となるよう配慮する。

同市では、十六～六十四歳の市民向け接種は七月から

ら十一月にかけて実施する方針で、年齢層別に六月下旬から順次クーポン券を交付する。うち障害者手帳を持つ約六万人については、年齢層や基礎疾患の有無にかかわらず六月下旬から一斉にクーポン券を送り、希望者が早く接種を受けられるようにする。

市議会名古屋民主市議団が二十七日を要望し、市側は「早急に取り組みたい」と答えた。